

第25回全国女性消防団員活性化青森大会が開催されました

第25回全国女性消防団員活性化青森大会が、令和元年9月19日（木）マエダアリーナ（青森県総合運動公園青い森アリーナ）で、「女性消防団員新時代へ わどなの出会い」をテーマに、全国から約2,300人が参加して開催されました。

女性活性化大会は、全国の女性消防団員が一同に集い、日頃の消防活動や先進的な取り組みについてアピールするとともに、意見交換や交流を通じて連携を深めることにより、女性消防団員の活動をより一層活性化させることを目的とし、総務省消防庁、公益財団法人日本消防協会、第25回全国女性消防団員活性化青森大会実行委員会が主催、青森県と青森市が共催して開催されました。

開会式では、大会旗入場の後開会宣言、国歌斉唱、林崎消防庁長官、秋本敏文日本消防協会会長の挨拶に続き、大湊一郎青森大会実行委員会委員長（青森県消防協会会長）、開催地青森県の三村知事、小野寺青森市長の挨拶がありました。

その後、活動事例発表として、岐阜県恵那市消防団、茨城県阿見町消防団、岩手県一関市消防団、青森県五戸町消防団、の計4団の発表があり、また、防火防災啓発劇としまして、鹿児島県阿久根市消防団、広島県福山市消防団、愛知県豊橋市消防団、の計3団の発表がありました。どの発表も素晴らしくそれぞれ工夫をされており、大変感銘を受ける内容でした。その他、それぞれの団での活動や工夫している事や物品等をまとめて展示するPR展示がアリーナ2階に設置され、見学された皆様は写真やメモを取る等、今後の活動の参考にされていました。

記念講演は、青森山田高校サッカー部監督の黒田剛氏をお招きし「自ら変わろうとする強い思いが、人生を変える！勝ち続ける組織を作る！」と題して講演をされました。メッセージ性のある講演内容に、日々奮闘し活動されている団員の皆様は、頷きながら聞き入っておられました。

閉会式では、大会宣言が朗読され、満場の拍手で承認されました。続いてお礼のことばの後、「大会旗」が大湊一郎青森県消防協会会長から秋本敏文日本消防協会会長に、そして次期開催地の井住む正三徳島県消防協会会長へ引き継がれ、井住会長の挨拶の後、閉会宣言により大会は締めくくられました。

情報交流会は、ホテル青森へ場所を移し、開場アトラクションの、青森「大間のマグロ解体ショー」に始まり、秋本日本消防協会会長および三村青森県知事の挨拶の後、鏡開き、乾杯等が行われ、青森県南部地方の民謡・手踊り、地方アイドルのミニステージ、青森ねぶた等のアトラクションが行われ、大盛況のうちに締めくくられました。

滋賀県からは、植田消防協会会長をはじめ、9消防団の女性消防団員や団長等、約50名が参加し、活動事例や防火防災啓発劇など他の消防団の取り組み等を熱心に学ぶとともに、全国各地の女性団員との交流を深めました。



マエダアリーナ



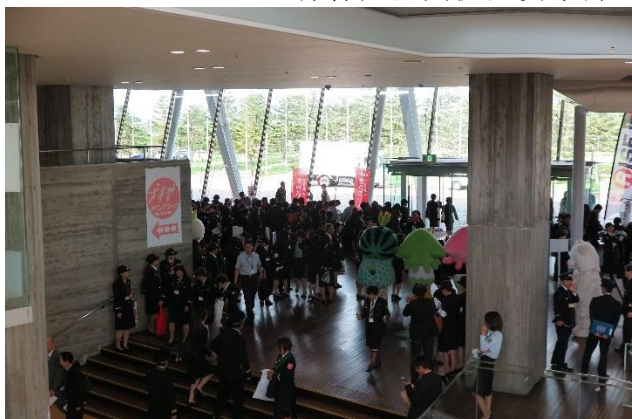
会場前



ミニコンサート 青森山田高校吹奏学部



マエダアリーナロビー



マエダアリーナロビー



次期開催県（徳島県）



大会旗入場



開会宣言



林崎消防庁長官あいさつ



秋本日本消防協会会長あいさつ



大湊青森県消防協会会長あいさつ



三村青森県知事あいさつ



岐阜県恵那市消防団（活動事例）



茨城県阿見町消防団（活動事例）



岩手県一関市消防団（活動事例）



青森県五戸町消防団（活動事例）



第1回活性化大会担当 中部ブロック



静岡県沼津市消防団 元団長 田上 博 様



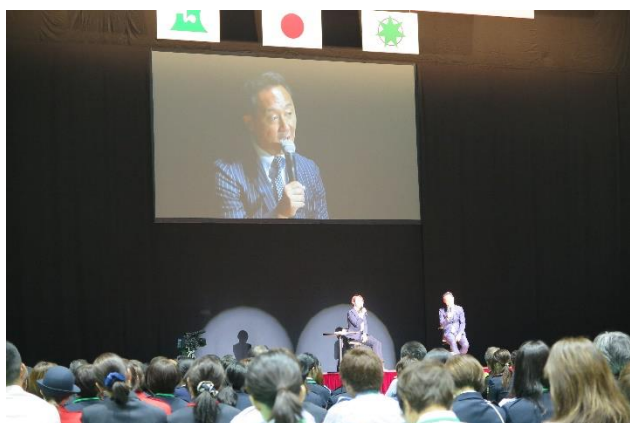
ゆるきゃらステージ



にゃんごすたー



PR展示コーナー



青森山田高校 サッカー部監督 黒田剛 様(記念講演) シンポジウム「女性パワーと地域防災」